

在宅介護向け排泄予測デバイス

# D free HomeCare

## ご利用ガイド



お買いあげいただき、まことにありがとうございました。

ご使用前に、QRコードまたは下記リンク先より

利用規約を必ず読んで上でご利用ください。

<https://dfree.biz/homecare/terms>



また、このご利用ガイドをよくお読みのうえ、正しくお使いください。「DFreeおよび専用お知らせ機器の安全上のご注意」は必ずお読みください。

### 取り扱い上の注意

- ⚠️ 落としたり、強い衝撃を与えないでください。
- ⚠️ 誤った扱い方をすると故障の原因になります。
- ⚠️ この機器は、安全に責任を負う人の監視又は指示が無い限り、補助を必要とする人（子供を含む）が単独で機器を用いる事を意図していません。

## DFreeおよび専用お知らせ機器の安全上のご注意

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「危険」「警告」「注意」の3つに区分しています。いずれも安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。

### ●動作の異常や破損に気づいた場合

ただちにカスタマーサポートへお問い合わせください。

### ●万が一異常が起きた場合

煙がでた・変なにおいがする・本製品を破損した・異常な発熱・異常通知が発生した

- ①装着している場合は外す
- ②充電している場合はケーブルを抜く
- ③サポート窓口へ問い合わせる

### 絵表示の例

	禁止内容 図の中に具体的な禁止内容が表記されることがあります。
	指示内容

 <b>危険</b>	死亡や重傷を負う差し迫った危険の発生がある内容です。
 <b>警告</b>	死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容です。
 <b>注意</b>	誤った取り扱いをしたときに、人が傷害を負う可能性及び物的損害が想定される内容です。

## 危険



分解禁止

絶対に分解したり修理・改造しないでください。

火災、感電、けがの原因になります。



電池から漏れた液が目に入った場合は、こすらずに水で洗ったあと直ちに医師の診断を受けてください。

失明の恐れがあります。



電池内部の液が皮膚や衣類に付着したときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚に障害を起こすおそれがあります。

傷害を起こす恐れがあります。

## 警告



本来の目的以外の用途に使用しないでください。



本製品はお子様の手の届かないところに設置、保管してください。

思わぬ事故の原因になります。



ぬれ手禁止

濡れた手でボタンの操作、充電器の抜き差しをしないでください。

感電の原因になります。



湿気やほこりの多い場所での充電・使用・保管はしないでください。

火災・感電・故障の原因になります。



火気やストーブなどの熱器具に近づけないでください。

火災・感電・故障の原因になります。



充電中、使用中、保管中に発熱、発煙、変色、変形、破損している、または異臭、異音がする場合は使用を中止してください。

火災や事故の原因になります。

**!** 本品の使用により、かゆみ、発疹などの症状があらわれた場合は速やかに使用を中止し医師もしくは薬剤師にご相談ください。

肌を傷つけるおそれがあります。

**!** うつ伏せの状態でも長時間使用しないでください。

肌を傷つけるおそれがあります。

**!** 過放電による事故を防ぐために、長期間使用しない場合でも3ヶ月に一度充電を行ってください。また、涼しい場所(25℃程度)で保管してください。

**!** 内蔵電池は充電後、本製品を使用しない場合でも少しずつ放電します。長期間使用していない場合は、使用前に充電することをおすすめします。

**!** 本製品を医療機器の近くで使用しないでください。  
電波が心臓ペースメーカーや医療用電気機器に影響を与える恐れがあります。

**!** 妊娠中の方は使用しないでください。

## **!** 注意

**⊘** 日本国内以外では使用しないでください。

**⊘** 取扱説明書で指示されている部品、当社が販売している付属品・別売品以外は使用しないでください。  
故障やけがの原因になります。

**⊘** シンナーなどの有機溶剤、研磨剤入りクリーナーは使用しないでください。

**⊘** 40℃以上の環境(直射日光下)で充電しないでください。

## 免責事項

- 本製品を医療用の人命に関わる機器やシステム、または高度な信頼性を必要とする機器やシステムなどと一緒で使用しないでください。本製品は、これらの機器やシステムなどとの併用を意図して設計されていません。
- 本製品の情報をもとに行った行動、または製品を利用できなかったことにより生じた、いかなる損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ご利用ガイドの記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品は転倒・転落を直接的に防止するものではなく、あくまでも転倒・転落防止の補助手段として使用するものです。万一発生した人身事故、災害事故等による損害については、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品は報知用であり、生命救済・犯罪防止を目的とした機器ではありません。万一発生した人身事故、災害事故等による損害については、当社は一切の責任を負いません。
- 天災及び弊社責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他正常でない条件での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

## リサイクル

本製品の廃棄に関しては、サポート窓口にお問い合わせの上、指示に従い処分を行ってください。



Li-ion

## DFreeの防水性能について

本製品は防水仕様となっておりますが、取り扱いの仕方によっては故障の原因となりますので、下記の注意をお読みにになり正しくお使いください。

- 水洗いする時は、充電端子カバーをしっかり閉めて、水をはった桶の中でゆすぐいでください。
- 真水、水道水以外の液体（石けん水、海水、入浴剤の入った水など）は防水対象外です。
- 洗った後は、乾いた布で水分を拭き取り、しっかり乾燥させてください。充電コネクタ周辺に水滴が残ったまま充電または使用すると故障の原因となります。
- 乾かすために高温のドライヤーを使用したリ、ヒーターの前に置いたりしないでください。

## DFreeの無線について

### ■ 使用上の注意

本製品のBluetooth®機能は日本国内規格およびFCC規格に準拠し、認定を取得しています。この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか第二世代小電力データ通信システム、移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)並びにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

- 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
- 不明な点や、その他お困りのことが発生した場合は、弊社サポート窓口までお問い合わせください。

### ■ 周波数について

使用周波数帯域：2.402 - 2.480GHz  
変調方式：FH-SS  
与干渉距離：約10m

**2.4 FH 1**

## 故障かなと思ったら

- **充電中 LED が点灯しない。**
  - ・ 充電端子の汚れを取り除いてください。
  - ・ 使用環境が動作温度範囲外の場合は、動作温度範囲内で使用してください。
- **充電が終わらない。**
  - ・ 4 時間以上充電しても、LED ランプが赤の点灯状態のままの場合、エラーが発生している可能性があります。その場合は、サポート窓口にお問い合わせください。
- **画面が固まったまま動かない。**
  - ・ 専用お知らせ機器の画面が固まったまま動かない場合は電源ボタンを長押しして再起動をしてください。

## DFreeの仕様

型番	DU2-BL-A1
電源	5V, 1A
重量	26g
サイズ	幅51×奥行36×高さ17 (mm)
防水性	水洗い可能 (充電端子カバーを閉じた場合)
使用電池	リチウムイオン電池
	容量：260mAh 電圧：3.7V
充電時間	約4時間*
連続駆動時間	約40時間**
動作温度範囲	5~40°C
動作湿度範囲	20~80% (結露なきこと)

\*充電残量や温度環境、ご利用状況により異なります



**R** 201-180370

**Made in Japan**

## 専用お知らせ機器の仕様

画面サイズ	7インチ
インターフェース	マイクロUSB
通信	Bluetooth
使用電池	リチウムイオン電池
充電時間	約4時間*
連続駆動時間	約8時間**

\*充電残量や温度環境、ご利用状況により異なります

## DFree装着用シートに関するご注意

- 傷口には使用しないでください。また、肌に異常がある場合も使用しないでください。
- 肌のトラブルが起きやすい方は、事前に医師もしくは薬剤師にご相談ください。
- アレルギー体質の方、重度の浮腫の方、肌が非常に弱い方は使用しないでください。
- 肌に優しい粘着テープを使用していますが、全ての人に肌トラブルが起きないわけではありません。
- 本品の使用により、痒み、発疹などの症状があらわれた場合は速やかに使用を中止し、医師もしくは薬剤師にご相談ください。
- 装着する際は肌を清潔にし、よく乾かした状態でご使用ください。
- 肌から剥がす際は、肌が持ち上がらないよう手で押さえ体毛方向に逆らわずゆっくりと剥がしてください。
- 直射日光および水濡れを避け、湿気の少ない涼しい場所で保管してください。
- DFree を装着する以外の用途に使用しないでください。
- DFree を外した際は、必ず DFree 装着用シートも身体から剥がしてください。肌トラブルの原因となります。
- 使用した DFree 装着用シートは必ず保管台紙に貼り付け保管してください。
- DFree 装着用シートの使用回数の目安は3回です。粘着力の低下や、汚れが目立つ場合は新しいものに交換してください。
- 使用回数の目安は、装着時の姿勢変化の回数や気温による発汗状況などによって異なります。

製品名：DFree装着用シート  
サイズ：135mm×82mm×15mm

# 目次

● <b>はじめに</b>	
DFreeご利用の流れ	7
DFreeのしくみ	8
測定しやすい姿勢・測定しにくい姿勢	9
● <b>同梱物の確認</b>	10
● <b>各部の名称と操作方法</b>	
DFreeの各部の名称/操作方法	11
専用お知らせ機器の各部の名称/操作方法	12
充電方法	14
DFreeと専用お知らせ機器の通信接続	15
● <b>DFreeの着脱/お手入れ方法</b>	
装着時の姿勢/装着手順	16
取り外し手順	18
お手入れ方法	19
● <b>専用お知らせ機器の画面説明</b>	
ホーム画面	20
記録する画面	22
履歴を見る画面	23
記録を編集する画面	24
通知画面	25
グラフ画面	28
メニュー画面	29
● <b>よくあるご質問</b>	42

## はじめに

### ● DFreeご利用の流れ

トイレのタイミングをお知らせする「そろそろ通知」をもとに、排泄/排泄介助を行うことで、自立排泄の実現をサポートします。

#### 「そろそろ通知」を活用した基本の流れ



- ① DFreeを下腹部に装着します。
- ② 膀胱内の尿のたまり具合がアプリ上に10段階で表示されます。※1
- ③ 尿のたまり具合が、設定しているそろそろライン※2に達するとそろそろ通知が鳴ります。
- ④ 通知を目安にトイレでの排尿または排泄介助を行ってください。
- ⑤ 排尿後は記録を行ってください。尿のたまり具合が0から再開します。

※1: 排尿のタイミングは個人差があります。10で排尿される方もいれば、6や8で排尿される方もいます。

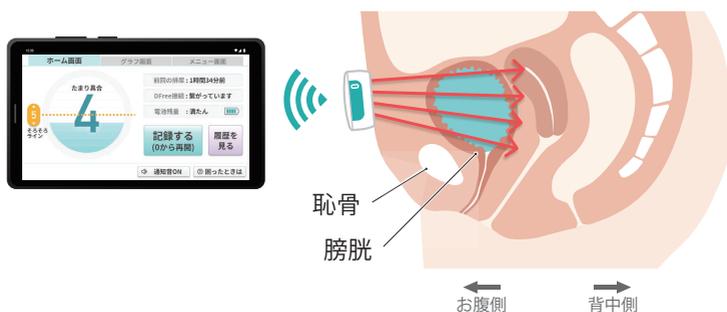
※2: そろそろラインはいつでも変更可能です。

## ● DFreeのしくみ

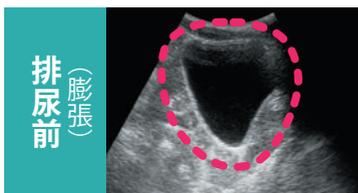
膀胱は、尿を一時的に溜める袋状の器官で、恥骨の上に乗るように位置しています。膀胱は、尿が溜まると膨らみ、尿がなくなると小さく収縮します。また、姿勢の変化や周りの臓器からの圧迫によってその形も変わります。

DFreeは、人体に安全な超音波を利用し膀胱内の尿のたまり具合を捉えます。DFreeには超音波センサーが4個搭載されており、反応するセンサーの個数に応じて尿の溜まり具合を10段階で表示します。

膀胱の形状は姿勢による影響を受けやすいことから、姿勢の変化による尿のたまり具合の変化を補正するため、姿勢の変化を検知する加速度センサーを搭載しております。起き上がりのお知らせにも加速度センサーを使用しており、夜間帯の尿意と密接に関連しているため、排泄予測を補足する機能として付帯しています。



### 超音波診断装置で捉えた「膀胱のエコー画像」



## ● 測定しやすい姿勢・測定しにくい姿勢

DFreeは装着時の姿勢や状態によってデータの取れやすさが変わります。測定しやすい姿勢を意識してDFreeをご利用ください。



### 測定しやすい姿勢

- ・仰向け
- ・ゆるい座位(椅子にもたれた座り方)



### 測定しにくい姿勢

- ・横向き
- ・極端な前傾姿勢
- ・座位での足組み
- ・過度な運動時
- ・うつ伏せ



## データの取得がむずかしい方

- ・下腹部の脂肪が極度に厚い方
- ・下腹部の皮膚のたるみが多い方
- ・肌の赤みややかぶれが強い方
- ・尿を溜めることができない方
- ・1回の排尿量が少ない方
- ・尿を出しきれない方
- ・下腹部に大きな手術痕や傷がある方
- ・体毛の濃い方(短く整えてください)

## 次の方はご使用にならないでください

- ・妊娠中の方
- ・植込み型医療機器(ペースメーカー、除細動器等)をご利用中の方

## 同梱物の確認

- ① DFree (充電器含む) \_\_\_\_\_ 1台
- ② 専用お知らせ機器 (充電器・スタンド含む) \_\_\_\_\_ 1個
- ③ ご利用ガイド \_\_\_\_\_ 1冊
- ④ かんたんスタートガイド \_\_\_\_\_ 1枚
- ⑤ 保証書 \_\_\_\_\_ 1枚
- ⑥ 添え状 \_\_\_\_\_ 1枚



## 各部の名称と操作方法

### ● DFreeの各部の名称



### ● DFreeの操作方法

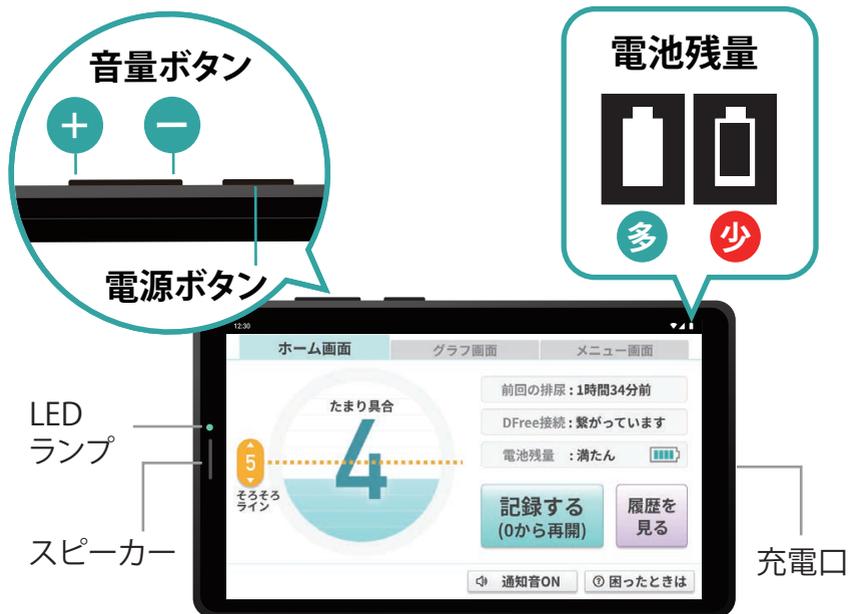


電源ボタンを3秒長押しをすることで電源が入ります。

点滅/点灯の仕方		意味
	赤緑：交互に点滅	電源オン
	緑：3秒間隔で点滅	測定中
	赤：3回点滅	電源オフ
	赤：点灯	充電中
	緑：点灯	充電完了
	オレンジ・緑・赤：順番に点滅	エラー

※エラーが発生した場合はサポート窓口にお問い合わせください。

## ● 専用お知らせ機器の各部の名称



ご利用時は、画面をオンにした状態でお使いください。

※画面をオフにした状態で利用すると、DFreeとの通信接続が途絶える場合があります。その間は通知がなくなります。

## ● 専用お知らせ機器の操作方法

	電源ボタンの操作
電源を入れる(電源オン) <sup>※1</sup>	3秒長押し
電源を切る(電源オフ)	10秒長押し
画面をつける(画面オン)	1度押し
画面を消す(画面オフ)	1度押し

※1 3秒長押しをしても電源が入らない場合は、電池残量がない可能性があります。

## キーボード入力について



### 1 キーボードを非表示にする

表示されているキーボードを非表示にする場合は、どちらかのボタンを押してください。

### 2 削除ボタン

文字を削除する場合は削除ボタンを押してください。

### 3 改行ボタン

文章を改行する場合は改行ボタンを押してください。

### 4 キーボードの種類を変更

歯車のボタンを押した後、キーボードの種類を変更することができます。購入時は50音に設定されています。



## ● 充電方法

ご利用になる前に、DFreeおよび専用お知らせ機器を充電してください。充電する際は、専用の充電器をご利用ください。

### DFreeの充電



充電端子カバーを外し、DFree用充電器を奥まで挿して充電してください。充電中はLEDランプが赤色に点灯します。充電が完了するとLEDランプが緑色に点灯します。

**装着しながらの充電はおやめください。  
感電の原因になります。**



**充電時間** : 約4時間<sup>※</sup>  
**連続駆動時間** : 約40時間<sup>※</sup>

※充電残量や温度環境、ご利用状況により異なります。

### 専用お知らせ機器の充電



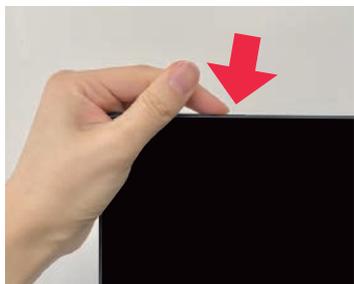
側面にある充電口に専用お知らせ機器用充電器を繋いで充電してください。充電中はLEDが赤色に点灯します。充電が完了するとLEDランプが緑色に点灯します。

**充電時間** : 約4時間<sup>※</sup>  
**連続駆動時間** : 約8時間<sup>※</sup>

※充電残量や温度環境、ご利用状況により異なります。  
※専用お知らせ機器用充電器以外で充電を行うと、画面に英語表記の注意文が現れます。**正しい充電器をご利用ください。**

## ● DFreeと専用お知らせ機器の通信接続

DFreeおよび専用お知らせ機器の電源を入れてください。自動的に接続が開始されます。



- 1 専用お知らせ機器の側面にある電源ボタンを3秒間長押しして電源を入れます。  
DFree HomeCareアプリが立ち上がるまで1分ほどお待ちください。



- 2 DFree側面にある電源ボタンを3秒間長押しして電源を入れます。LEDが赤緑点滅します。



- 3 1、2を行うと、DFreeのLEDランプが赤緑点滅から緑点滅に変わり、「計測が始まりました」という通知とともに、専用お知らせ機器の画面左に数字が現れれば、通信接続は成功です。

※身体に貼っていない状態で通信接続を行うと、「DFreeが外れている可能性があります」と通知がきますが、異常ではありません。

# DFreeの着脱/お手入れ方法

動画でもご確認いただけます。  
<https://dfree.biz/movie>



## ● 装着時の姿勢

※イメージ



ご自身で利用する場合は衣服を下ろし、椅子に深くもたれるように座ります。装着をサポートする場合は、仰向けになっていただいた上で装着してください。

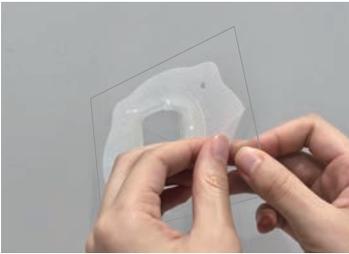
## ● 装着手順



1

装着の姿勢をとり、恥骨の位置を確認します。恥骨は、おへそから徐々に指を下げっていくと最初に触れる骨になります。

スキンマーカの活用→「よくあるご質問」Q.4



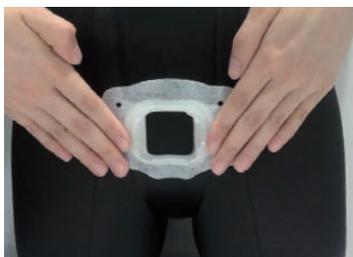
2

はくり紙からDFree装着用シートを剥がします。



3

どちらか一方の指を恥骨に添え、その指にDFree装着用シート下部のクボミをあて、肌に貼り付けます。



4

両端が浮いたり、しわにならないようにシートの端までしっかり貼り付けてください。

※毛によってテープが浮く場合は毛を短く整えてください。



5

DFree裏面の凸部分にジェルを塗りません。

均一の厚みになるように満遍なく塗り広げてください。

※ジェルが不足すると適切なデータが取れなくなります。



6

DFreeを上下間違えないように持ち、必ず斜めに差し込みながら装着してください。装着後は奥まではめ込まれているか確認してください。

※皮膚を巻き込まないようにご注意ください。  
※電源を入れたあとは、DFreeのLEDランプが緑点滅していることを確認してください。



## 安定した装着を維持するために

定期的に服の上からシートを軽く押さえつけてください。

- 姿勢の変化を繰り返すことで、シートの粘着力が弱まる場合があります。
- 夏場など、汗によりシートの粘着力が弱まる場合があります。

## ● 取り外し手順



- 1 DFree装着用シートからDFreeを取り外します。



- 2 センサー裏面に残ったジェルをティッシューパーやタオルなどで拭き取ってください。

※使用後は必要に応じて充電をしてください。



- 3 身体からDFree装着用シートを丁寧にはがしてください。



- 4 使用後は保管台紙に貼り付けて、次回使用するまで保管してください。ジェルが残っている場合は拭き取ってください。

**DFree装着用シートは3回を目安に繰り返し使用できます。**

※粘着力が低下したり、汚れが目立つ場合は新しいものに交換してください。

※使用済みのシートは可燃ゴミとして廃棄してください。

DFree装着用シートおよびジェルは、お近くの販売店または当社公式サイトからお買い求めいただけます。

## ● お手入れ方法

水または中性洗剤を染み込ませた柔らかい布でDFreeを拭いてください。**充電端子カバーをしっかりとはめた状態で**水洗いをすることが可能です。消毒が必要な場合は、アルコールや次亜塩素酸消毒液を染み込ませた布で拭き取ってください。

洗い方の詳細は、「DFreeお手入れ方法」の動画をご確認ください。

## 注意

- 充電端子カバーが空いている状態で強い水流を当てると、内部に水が侵入し、故障の原因となります。
- 洗うときはブラシや石けん、洗剤を使用しないでください。
- デバイスを落としたり傷つけることにより、防水性が失われることがあります。
- 充電端子カバーが劣化することにより、防水性が失われることがあります。
- スプレー式の液体クリーナー、漂白剤、研磨剤は使用しないでください。
- 洗った後は、乾いた布で水分を拭き取り、しっかり乾燥させた上で再度ご利用ください。

# 専用お知らせ機器の画面説明

## ● ホーム画面



### 1 グラフ画面

尿のたまり具合の経過をグラフで表示します。

### 2 メニュー画面

各種設定を行うことができます。

### 3 たまり具合

現在の尿のたまり具合を10段階で表示します。

### 4 記録する (0から再開) ボタン

排尿の有無を記録することができます。「排尿あり」を選択するとたまり具合が0から再開されます。詳細は「記録する画面」ページをご確認ください。

### 5 履歴を見るボタン

過去の排尿記録や通知、スポット尿測定履歴を確認することができます。



## 6 そろそろライン

そろそろ通知を発生させるタイミングを決めるラインです。  
尿のたまり具合がラインに達すると、そろそろ通知が鳴ります。  
そろそろラインは変更可能です。

## 7 ステータス一覧

**前回の排尿**：前回の排尿記録からの経過時間を表示します。

**DFree接続**：DFreeとの接続状況を表示します。

**電池残量**：DFreeの電池残量を表示します。

## 8 通知音ON/OFFボタン

OFFにするとすべての通知音を消音にすることができます。

## 9 困ったときはボタン

DFreeの装着方法や専用お知らせ機器の使い方に関する動画や説明書を確認できます。

## ● 記録する画面

The screenshot shows a recording interface titled "記録する画面". At the top, there are two date and time dropdown menus: "2023/04/10" and "12:00". To the right of these is a button labeled "もれ (なし)" with a circled "1" next to it. Below this are two large buttons: "排尿なし" (circled "2") and "排尿あり (0から再開)" (circled "3"). Below these is a button labeled "記録せずに0から再開" (circled "4"). At the bottom, there are four navigation buttons: "もどる", "ホーム画面", "通知音ON", and "困ったときは".

### 1 尿もれの有無変更ボタン

尿もれがあった場合はもれを「あり」に変更してください。

### 2 排尿なしボタン

排尿がなかった場合に選択してください。尿のたまり具合の数字はそのままの状態です。排尿なしの記録がつきます。

### 3 排尿ありボタン

排尿があった場合に選択してください。尿のたまり具合の数字は0から再開します。排尿ありの記録がつきます。

### 4 記録せずに0から再開ボタン

記録せずに尿のたまり具合を0に戻したい場合に選択してください。尿のたまり具合の数字は0から再開します。

再び0から計測するためには、必ず **3** または **4** のボタンを押してください。

## ● 履歴を見る画面



### 1 通知履歴

通知の履歴を確認できます。

### 2 スポット尿測定履歴

スポット尿測定の履歴を確認できます。

### 3 日付選択ボタン

特定の日付の記録を確認したい場合は、日付選択ボタンから選択してください。記録のある日付は緑色で表示されます。

### 4 記録

記録をつけた時間、排尿の有無、そのときの尿のたまり具合の値、尿もれの有無、メモがある場合はメモの内容を表しています。

記録を編集したい場合は、編集したい項目を選択してください。

## ● 記録を編集する画面



1 日時変更ボタン

2 排尿の有無変更ボタン

3 尿もれの有無変更ボタン

4 メモ入力欄

キーボード操作については「専用お知らせ機器の各部の名称」ページをご覧ください。

5 キャンセルボタン

編集した内容を保存せずに、記録を見る画面に戻ります。

6 保存ボタン ※編集をしたら必ず押してください。

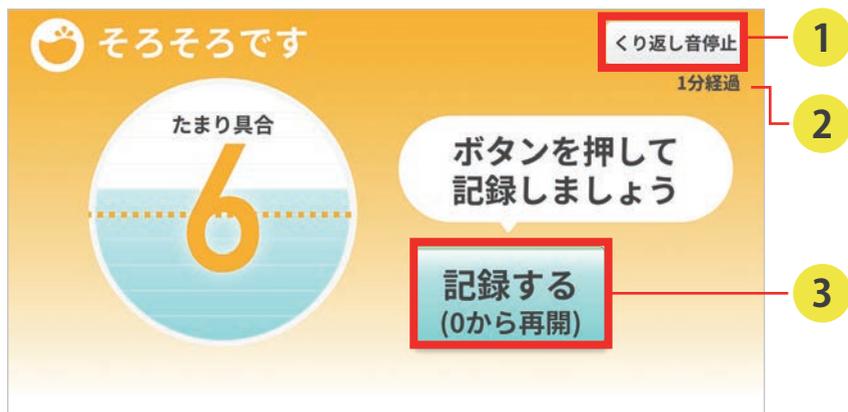
編集した内容を保存して、記録を見る画面に戻ります。

保存ボタンを押さずに、他のボタンで画面を遷移した場合は編集した内容が反映されませんのでご注意ください。

7 削除ボタン

記録を削除したい場合は「削除する」ボタンを押してください。一度削除した記録は復元できませんのでご注意ください。

## ● 通知画面



### 1 くり返し音停止ボタン/音停止ボタン

くり返し音停止

設定したくり返し間隔ごと（初期設定は5分ごと）に鳴る通知音を止めることができます。通知は画面に表示されたままになります。

※そろそろ通知、でたかも通知、起き上がりのみ表示されます。

通知を消す

表示されている通知が消えます。

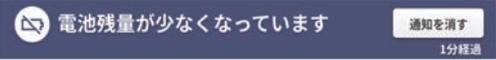
### 2 経過時間

通知が発生してからの経過時間を表示します。

### 3 記録する(0から再開) ボタン

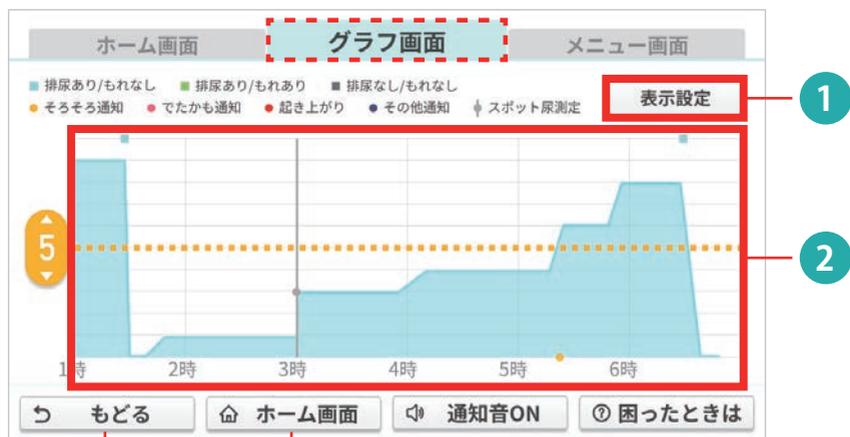
排尿の有無を記録することができます。押した後、記録する画面の「排尿あり」を選択するとたまり具合が0から再開されます。

※起き上がりの場合は「確認ボタン」が表示されます。

1. 通知一覧	2. 内容
<p><b>そろそろ通知</b></p> 	<p>トイレのタイミングをお知らせします。</p>
<p><b>でたかも通知</b></p> 	<p>排尿した可能性のあることをお知らせします。</p>
<p><b>起き上がり</b></p> 	<p>起き上がったことを表示します。</p>
<p><b>測定開始通知</b></p> 	<p>尿のたまり具合の計測が0から開始/再開されたことをお知らせします。</p>
<p><b>外れ通知</b></p> 	<p>DFreeが身体から外れていることをお知らせします。</p>
<p><b>上下逆通知</b></p> 	<p>DFreeが上下逆さまに装着されていることをお知らせします。</p>
<p><b>電池残量低下通知</b></p> 	<p>DFreeの電池残量が少なくなっていることをお知らせします。充電してください。</p>
<p><b>異常通知</b></p> 	<p>DFree機器本体の異常を検知したことをお知らせします。使用を中止し、サポート窓口にお問い合わせください。</p>

3. 通知の発生条件	4. 通知の消える条件
<p>尿のたまり具合がそろそろラインを超えた場合に発生します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・記録するボタンを押す</li> <li>・くり返し音停止ボタンを押す→通知を消すボタンを押す</li> <li>・くり返し終了時間が経過した場合※</li> <li>・尿のたまり具合の減少を検知したとき※</li> </ul> <p>※ 自動たまり具合リセットがONのときのみ</p>
<p>尿のたまり具合が低下したことを検知した場合に発生します。</p> <p>※姿勢や装着具合によって正確に検出できない場合があります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・記録するボタンを押す</li> <li>・くり返し音停止ボタンを押す→通知を消すボタンを押す</li> <li>・くり返し終了時間が経過した場合※</li> </ul> <p>※ 自動たまり具合リセットがONのときのみ</p>
<p>横になっている状態から身体を起こした場合に発生します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・確認ボタンを押す</li> <li>・くり返し音停止ボタンを押す→通知を消すボタンを押す</li> <li>・くり返し終了時間が経過した場合※</li> </ul> <p>※ 自動たまり具合リセットがONのときのみ</p>
<p>①測定開始時 ②通信が25分以上途絶えたのちに再開した時</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通知を消すボタンを押す</li> <li>・通知発生後3分で自動的に消える</li> </ul>
<p>DFreeが身体から外れている場合に発生します。</p>	<p>通知を消すボタンを押す</p>
<p>体を起こしている際に、DFreeが上下逆さまになっていると検知した場合に発生します。</p> <p>※横になっている姿勢の時は検知できません。</p>	<p>通知を消すボタンを押す</p>
<p>DFreeの電池が少なくなったことを検知した場合に発生します。</p>	<p>通知を消すボタンを押す</p>
<p>DFree機器本体の異常を検知した場合に発生します。</p>	<p>OKボタンを押す</p>

## ● グラフ画面



前の画面に戻ることができます

ホーム画面に戻ることができます

### 1 表示設定

グラフの表示時間範囲の変更や、補正前グラフの ON/OFF を設定できます。



※ グラフ画面に表示されている尿のたまり具合のグラフは姿勢の変化等を加味して補正したものになります。

※ 補正前グラフは実際に DFree センサーがとらえている膀胱の状態を表したグラフです。

### 2 グラフ

尿のたまり具合の経時変化の様子をグラフで表示します。

## ● メニュー画面



### 1 排尿表

1 週間の排尿表を確認することができます。排尿傾向の把握やケアの計画の参考にご利用ください。



日毎の排尿回数、尿もれ回数、排尿のタイミングを確認することができます。

## 2 そろそろラインの変更

そろそろ通知のタイミングに違和感を感じる場合は、そろそろラインの変更をおすすめします。

(膀胱の蓄尿量には個人差があり、6までしか溜められない場合もあれば、10まで溜められる場合もあります)

### そろそろラインの位置について

そろそろラインの位置は**最大でためられる数値からマイナス1~2あたり**が推奨です。最適なラインは個人差がありますので、ご利用を始めたばかりの頃は複数回装着した時の数字を参考にラインを設定してください。



上下の三角ボタンを押すと、ラインを変更することができます。  
設定を確定するには「保存する」ボタンを押してください。

### 3 スポット尿測定

尿のたまり具合をその場で確認したい場合は、スポット尿測定をご利用ください。約 15 秒で尿のたまり具合を測定します。



1 DFreeを装着後、椅子にもたれかかる姿勢になります。装着せずに利用する場合はジェルを塗ったDFreeを直接肌に押し当ててください。座った状態の計測が難しい場合は仰向けの姿勢になってください。



2 DFreeを服の上から軽く手で押さえた状態で、「測定する」ボタンを押してください。



3 測定が完了すると、現在の尿のたまり具合が表示されます。「終了する」ボタンを押すと、数値がホーム画面に反映されます。

## 4 通知等の設定

通知等の設定画面では、通知の ON/OFF、音設定の変更、くり返し間隔の変更、くり返し終了時間の変更、バイブレーション（振動）設定の ON/OFF、自動たまり具合リセットを設定できます。



※初期設定時

### 1 通知のON/OFF

ボタンを押すことで各通知の ON/OFF を切り替えることができます。



### 2 通知音の変更



通知音の変更画面

通知音を選択するとサンプル音がなります。

決定する場合は「決定」ボタンを押してください。

- 選択中の通知音

### 3 くり返し間隔

通知音になる間隔を設定できます。初期は5分に設定されています。

### 4 くり返し終了

通知音が開始してから終了するまでの時間幅を設定できます。初期は1時間に設定されています。

### 5 バイブレーション設定

バイブレーションの有無を設定できます。バイブレーションをONにした場合、通知音の発生タイミングで専用お知らせ機器が振動します。

### 6 自動たまり具合リセット

排尿した可能性を検知することで、尿のたまり具合の数値を自動で0にリセットする機能です。排尿記録せずに使う場合にご利用ください。

※姿勢の状態やDFreeの装着具合により適切に排尿したことを検知できない場合があります。

### 7 通知音ON/OFFボタン

OFFにするとすべての通知音を消音にすることができます。

通知音ON

 通知音ON

通知音OFF (消音)

 通知音OFF

※通知音以外の音(動画の再生音など)は鳴ります。すべての音を消したい場合は、機器側面の音量ボタンを操作してください。

## 5 DFree設定



### 1 DFreeの登録

ご利用になるDFreeを登録することができます。

※購入時はすでに登録されています。新しいDFreeを購入・交換いただいた時に登録が必要となります。

- ① 登録したいDFreeの電源を入れます。  
(LEDランプが赤 緑点滅していることをご確認ください。)
- ② 「登録する」ボタンを押してください。
- ③ 「選択してください」ボタンを押します。
- ④ 表示された番号 (U2+DFreeのシリアル番号下6桁) を選択してください。
- ⑤ 「接続する」ボタンを押してください。



## 2 装着中のLED表示

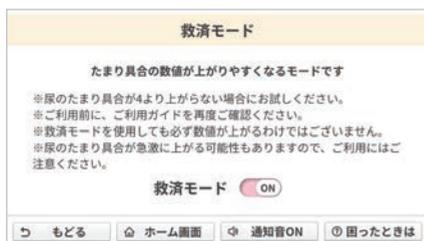
装着中のLEDランプの緑点滅を消すことができます。DFreeと専用お知らせ機器がつながっている状態（LEDランプが3秒に1度緑点滅している状態）で、LED表示ボタンを押してOFFにしてください。



※LED表示をOFFにしても、DFreeの電源を入れる時や切る時は点灯します。

## 3 救済モード

尿のたまり具合の数値が上がりづらい場合は、救済モードをお試しください。「救済モード」ボタンを押してONにすることで利用可能です。



※ご利用前に装着手順を再度ご確認ください。

※救済モードを使用した場合でも、必ず数値があがるわけではありません。  
※尿のたまり具合が急激に上がる可能性もありますので、ご利用にはご注意ください。

## 6 お知らせ機器設定



### 1 時刻設定

専用お知らせ機器の時刻を変更することができます。Wi-Fiと接続済みの場合は自動時刻設定をONにすることで自動で時刻が設定されます。

※過去の時刻へ設定する場合は、未来時刻で使用されたデータは削除されます。今回設定される時刻以前のデータは残りますのでご注意ください。



## 2 輝度設定

専用お知らせ機器の明るさを変更することができます。緑の丸を左右に動かすことで明るさの調整ができます。



## 3 Wi-Fi設定

専用お知らせ機器のWi-Fiを設定することができます。接続済みのWi-Fiは緑のチェックマークがつきます。

※この画面からは WEP など一部のセキュリティ方式には対応していません。管理者設定画面から「専用お知らせ機器モードを解除」を選択し、設定アプリから Wi-Fi 設定を行なってください。



- ① 登録したいネットワークを選択します。
- ② パスワードを入力し、接続するボタンを押してください。
- ③ 緑のチェックマークがつけば接続完了です。



ネットワークが表示されない場合は「その他」ボタンを選択し、設定してください。

## 4 遠隔通知設定 ※事前に「Wi-Fi設定」が必要です

専用お知らせ機器から離れている人が所有するスマートフォンに通知を飛ばしたい場合はこちらから設定してください。

※通知を受け取りたいスマートフォンで「DFree リモート」アプリのインストールが必要です。

DFree

DFree リモート



インストールは  
こちら▶



インストールは  
こちら▶



## 7 DFreeチェック



装着位置がわからなくなったり、数値に違和感があった場合に使用します。指示に従うことで装着位置の把握に役立ちます。

## 8 困ったときは



DFreeの装着方法やアプリの使い方に関する動画や説明書を確認できます。DFreeの使い方に迷った場合にご利用ください。

## 9 その他



### 1 お問い合わせ

サポート窓口のお問い合わせ先が記載されています。

※ご使用方法については「困ったときは」の動画や資料をご覧ください。

### 2 利用規約

DFree HomeCare サービスのご利用にあたっての利用規約を記載しています。

### 3 ライセンス

ライセンス情報を記載しています。

## 4 管理者設定

「専用お知らせ機器モードを解除」「アップデート」「データの初期化」を行う場合はこちらから操作・設定してください。

管理者設定のパスワードは「dfreehc」です。

※ご利用ガイドの内容以外の設定変更などを行った場合、動作の保証は致しかねますのでご注意ください。



### ① 専用お知らせ機器モードの解除

WEP等のWi-Fi設定をする場合は、下記手順で変更してください。

**※上記以外の目的ではご使用にならないでください。スマートフォンなどの操作に慣れている方のサポートの上ご利用ください。**



- ①「専用お知らせ機器モードを解除」ボタンを押す
- ②「解除する」ボタンを押す
- ③画面に現れた「設定」ボタン（歯車アイコン）を押す





- ① ネットワークとインターネットボタンを押す
- ② WLANを押す
- ③ 右上のスイッチを押して、WLANの使用をONにする
- ④ 接続したいネットワークを選択する
- ⑤ パスワードを入力して「接続」を押す

設定後はホーム画面にもどりDFreeアプリを押してください。

※専用お知らせ機器の画面に戻れない場合は、機器側面にある電源ボタン長押しで再起動してください。



DFreeアプリ

## ② アップデート ※事前に「Wi-Fi設定」が必要です



- ① 「アップデート」ボタンを押す
- ② 表示に従ってアップデートを進めてください
- ③ DFree HomeCare と表示されたら「インストール」を選択する
- ④ インストールが完了したら「開く」を選択する  
※DFree の画面に戻らない場合は、ホーム画面にあるDFree アプリを押してください。

詳しい手順は、お手持ちの携帯で右記 QR コードを読み取りご確認ください。



## ③ デモ機能

購入前のデモンストレーションで使用します。

## ④ データの初期化

すべての記録及び測定、登録データを消去する場合にご利用ください。  
一度消去したデータは復元できませんのでご注意ください。

# よくあるご質問

## Q1. DFreeと専用お知らせ機器が繋がりません。/未接続になっています。

A. ①DFreeの電源が入っているか、充電切れになっていないかをご確認ください。  
(電源が入ると、LEDランプが点滅します)



②DFreeと専用お知らせ機器が離れすぎている場合は近づいてください。

③「メニュー画面」→「DFree設定」→「DFreeの登録」のページに、検索番号が表示されていることをご確認ください。  
表示されていない場合は登録をしてください。



表示されているにもかかわらず繋がらない場合は、専用お知らせ機器またはDFreeの電源を落とした上で、再度電源を入れてください。  
それでも繋がらない場合は、サポート窓口にご連絡ください。

## Q2. そろそろ通知のタイミングに違和感があります。

A. そろそろ通知を鳴らすラインを変更することができます。  
そろそろ通知が早すぎる、と感じる方はラインを上げてください。  
遅すぎると感じる方はラインを下げてください。



### Q3. 尿のたまり具合の値に違和感があります。

---

**A.** ①測定しにくい姿勢になっている可能性があります。

P9の「測定しやすい姿勢・測定しにくい姿勢」のページをご確認ください。

②装着位置が適切にもかかわらず数字と尿量に違和感がある場合は、DFreeが体から浮いていないか、ジェルが均一に塗れているか、DFreeが装着用シートに奥まではめ込まれているかを確認してください。体毛により浮く場合は、短く整えるとデータが取得しやすくなります。

③DFreeが適切な位置に装着されていない可能性があります。位置が上

すぎると数値が低く表示されることがあります。

位置が下すぎると数値が急激に上がることがあります。恥骨を基準に装着用シートを身体に貼り付けることで、正しい位置に装着することができます。

P48の「誤った装着例」をご確認ください。

### Q4. 着ける日によってデータの取れ方が変わります。

---

**A.** DFree装着用シートにある2つの穴を利用し、付属のマーカで肌にマーキングをすることで、同じ位置に装着しやすくなります。



## Q5. ホーム画面のたまり具合の数字はいつ下がりますか？

---

- A.** ①「記録する画面」で排尿ありのボタンを押した時/記録をせずに0から再開のボタンを押した時に下がります。
- ②自動たまり具合リセットがONのときは、尿のたまり具合の低下を検知した場合に下がります。
- ③DFreeを使い始めたときは0から計測を始めます。
- ④25分以上DFreeと専用お知らせ機器の接続が切れていた場合にたまり具合が0から再開します。

## Q6. DFreeをつけていなくても、排尿記録をつけられますか？

---

- A.** つけられます。ただし、尿のたまり具合は表示されません。

## Q7. 排尿記録はどのくらい保存されますか？

---

- A.** 過去3年分のデータが保存されます。保存されたデータは、「履歴を見る」および「排尿表」画面で確認できます。

## Q8. 通知音が鳴りません。

A. ①専用お知らせ機器の音量をご確認ください。

②「通知等の設定」のページを参考に、通知音が無音に設定されていないか、画面下のボタンが通知音OFFになっていないかご確認ください。



## Q9. 専用お知らせ機器の通知音を変えることはできますか？

A. 「メニュー画面」→「通知等の設定」にて、通知音を押してください。好みの通知音を選択の上、決定ボタンを押してください。

## Q10. 専用お知らせ機器の通知音の音量を変えることはできますか？

A. 専用お知らせ機器の側面の音量ボタンを押して変更してください。

## Q11. 専用お知らせ機器をマナーモード(無音)にできますか？

A. 画面下の「通知音ON」を押して、「通知音OFF」にしてください。通知音はなくなります。ただし、バイブレーションをONにしている場合は、マナーモード中でもバイブレーションは機能します。

※動画の音声を消したい場合は、機器側面の音量ボタンを操作してください。



## Q12. 専用お知らせ機器の画面の明るさを変更できますか？

- A. 明るさを変更することができます。「お知らせ機器の設定」ページをご確認ください。

## Q13. 専用お知らせ機器の時刻が実際の時刻とズレています。直すことはできますか？

- A. 時刻を変更することができます。「お知らせ機器の設定」ページをご確認ください。

## Q14. Wi-Fi設定の「接続する」ボタンが押せません。

- A. Wi-Fi設定画面からはWEPなど一部のWi-Fiは設定できません。管理者設定画面から「専用お知らせ機器モードを解除」を選択し、タブレット本体の設定アプリからWi-Fi設定を行なってください。

## Q15. 装着中にLEDランプが光らないようにできますか？

- A. 「メニュー画面」→「DFree設定」→「装着中のLED表示」から、装着中のLED点滅をオフにすることができます。



## Q16. ホーム画面に戻れなくなりました。

- A. 専用お知らせ機器側面の電源ボタンを10秒長押しして電源をOFFにしてください。その後、再度3秒長押しをして電源をいれてください。



## Q17. キーボードの使い方がわかりません。/キーボードの表示が変わってしまいました。

- A. 各部の名称と操作方法のページをご覧ください。

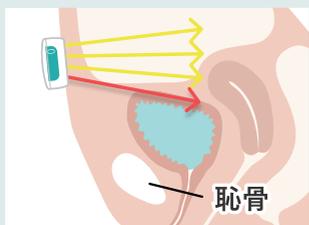
## Q18. データをすべて消去することはできますか？

- A. 「メニュー画面」→「その他」→「管理者設定」→「データの初期化」からデータをすべて消去することが可能となります。ただし、一度消去したデータは復元することができませんので、ご注意ください。

## Q19. DFreeを水洗いしても大丈夫ですか？

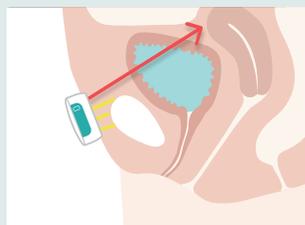
- A. 充電端子カバーをしっかりとはめた状態で水洗いをすることが可能です。ただし、濡れたまま使用または充電すると、故障の原因となるため、水洗い後は充電口の内部も含めしっかりと乾かした上でご利用ください。

## 誤った装着例



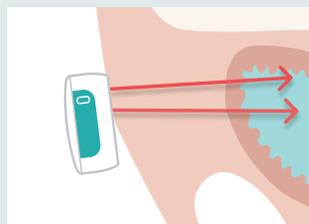
### ⊗ 装着位置が上過ぎる

上側の超音波センサが膀胱に届かなくなります。数字が実際より低く表示されます。



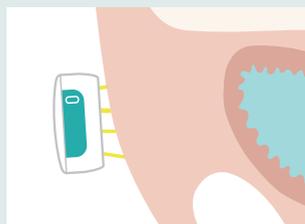
### ⊗ 装着位置が下過ぎる

下側の超音波センサが恥骨にあたり、膀胱へ届かなくなります。数字が急に上がります。



### ⊗ センサーが浮いている

浮いている箇所の超音波が膀胱へ届かなくなります。数字が変化しなかったり、急に上がる場合があります。



### ⊗ 密着していない

膀胱に超音波が届かなくなります。数字が変化しなかったり、急に上がる場合があります。

サポート  
窓口

DFree株式会社

☎ 03-5459-1295

受付時間 平日10時～17時（土日祝日、年末年始除く）

✉ [care@dfree.co.jp](mailto:care@dfree.co.jp)

※製品仕様・外観およびサービス内容は予告なく変更することがございます。このガイドは2024年4月現在のものです。 ※QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。